

令和8年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演）

出演希望調書 No.1（共通）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	一般社団法人IROHAMO
公演団体名	音楽ワークショップ・アーティスト おとみっく

分野・種目

※応募する企画の主たる分野・種目を1つ選択してください。

分野・種目については、募集要領4ページを御参照ください。

分野	種目
音楽	合唱・オーケストラ等・音楽劇

取り組み（②に該当する場合は○を付してください。）

該当	取り組み
○	①字幕や音声ガイダンス等を設置するだけでなく、障害のある子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み
	②障害のある芸術家が活躍する取り組み

②に該当する場合、芸術家が抱える障害の種類

--

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分

該当	区分
○	《Pタイプ》 公演を中心とする企画
	《Wタイプ》 ワorkshopを中心とする企画 ※ ワorkshopの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間 ※原則として令和8年6月1日（月）～令和9年1月29日（金）まで

実施 可能 期間	○	全期間：令和8年6月1日 ～ 令和9年1月29日	※夏休み、年末年始を除く
		～	～
		～	～
		～	～
連日公演の可否	可	←選択してください。	

実施可能地域 ※実施可能な地域名の前に○を付してください。（複数選択可）

該当	地域	都道府県	都道府県を限定される場合はここに御入力ください。
○	限定なし		
	北海道	北海道	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川	
	北関東・甲信	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	
	北陸	新潟、富山、石川、福井	
	東海	岐阜、静岡、愛知、三重	
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
	沖縄	沖縄	

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな	いっぽんしゃだんほうじんいろはも		
制作団体名	一般社団法人IROHAMO		
代表者職／氏名	代表理事 坂本夏樹		
制作団体所在地	〒 150-0001		
	東京都渋谷区神宮前6-23-4 桑野ビル2F		
制作団体代表電話番号	03-6692-4403		
制作団体設立年月	2024	年	4 月
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事 坂本夏樹 理事 大丸敦子、林美樹	アーティスト16名 マネージャー2名、経理1名	
事務体制：事務（制作専任担当者の有無）		専任	
Webサイト等URL	https://irohamo.org/		
本事業担当者名	大丸敦子	本件連絡先：電話番号	03-6692-4403
メールアドレス	universal@irohamo.org		
経理処理等の監査担当の有無		有	
経理責任者名	大丸敦子		

【公演団体について】

ふりがな	おながくわーくしょっぷあーていすと おとみっく		
公演団体名	音楽ワークショップ・アーティスト おとみっく		
代表者職／氏名	代表 坂本夏樹		
Webサイト等URL	https://www.otomic-artist.com/		

## 特別支援学校等における活動実績や障害を持った芸術家の活動を拡げる公演等の活動実績

おとみっくは、2012年活動開始。イギリスやポルトガルから学んだ最先端の音楽ワークショップを独自の参加型音楽プログラムとして展開する音楽ワークショップ・アーティストとして活動している。現在16名のアーティストが参画している。

おとみっくでは、年齢や言語、障がいの有無を問わず誰もが参加できる音楽ワークショップやコンサートを様々な垣根を越えて開催している。サントリーホール、ミュゼ川崎シンフォニーホール、フィリアホール、札幌コンサートホール等、国内の様々な文化施設による主催公演に出演。また、ロンドン交響楽団やBBC交響楽団等、海外のオーケストラとの共同プロジェクトに参加。これまでに約400公演、乳幼児から大人まで、のべ3万人以上がワークショップに参加した。2021年8月、任意団体として活動を開始。2021年より新たなステージとして、ストーリー仕立ての参加型コンサートシリーズ「ベートーヴェンさん、こんにちは!」「モーツァルトさん、こんにちは!」「ルレルのララ♪おもちゃ箱」等を新制作している。2024年4月、一般社団法人IROHAMOとして法人化。2025年度は「OTOMIC Lab. vol.2～学びと実践を繰り返し、新たなユニバーサル・コンサートをつくるプロジェクト～」を開催、ラウンドテーブルとワークショップを通して新たなプログラムの開発に挑む。

### ■学校における活動

2022 文京区立林町小学校、府中市立府中第四小学校、吉川市立三輪野江小学校

2022-2023 秋田市立泉中学校／2023 横浜市立鉄小学校

2023-2024 文化庁学校巡回公演参加計19公演

2024-2025 文化庁ユニバーサル公演事業参加計 26公演

2025 としま未来文化財団主催「子どもスキップ」公演 計4校 ほか多数

### ■子ども・ファミリー向け

2013-2023 サントリーホール オープンハウス ファミリー向けワークショップ・参加型コンサート

2021 千葉市文化センター キッズフェスタ2021 「おとみっくと音の旅」

おとみっく主催「ベートーヴェンさん、こんにちは!」サントリーホールブルーローズ

2022 調布市文化振興財団 「シネマミュージックコンサート」

秋田県児童会館 「おとみっくと音の旅」

千葉市文化センター キッズフェスタ2022「ベートーヴェンさん、こんにちは!」

ムジークフェストなら2022 参加型コンサート

千葉市民会館、調布市せんがわ劇場「モーツァルトさん、こんにちは!」

2023 アルカスSASEBO、さいたま市民文化会館いわつき「モーツァルトさん、こんにちは!」

ムジークフェストなら「ベートーヴェンさん、こんにちは!」「おとみっくと音の旅」

調布市せんがわ劇場共同制作公演「ルレルのララ♪おもちゃ箱」 ほか多数

2024 宮崎県立芸術劇場主催「おとみっくと音の旅」

調布市民会館たづくり「ベートーヴェンさんこんにちは!」

### ■特別支援学校における主な活動（ユニバーサル公演を除く）

2018-2021 江戸川区育成室音楽ワークショップ（発達障がい等を持つ未就学児向け）

2019 新宿区障害者生活支援センター ワークショップ

2020 神奈川 青葉区立さつきが丘小学校 特別支援学級

2021 神奈川県立あおば支援学校（文化庁コミュニケーション能力向上事業）



2022-2025札幌コンサートホール 特別支援学校対象コンサート（聴覚・肢体不自由・知的障害等） ほか多数

令和8年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演）

出演希望調書 No.2（Pタイプ）

オレンジ色		入力必須項目です。		みどり色		選択必須項目です。	
制作団体名	一般社団法人IROHAMO						
企画名	おとみっくと音の旅～ココロおどる！世界の音楽～						
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが企画内容と趣旨が異ならないようお願いいたします。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年	
	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）					
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部	
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安		1回の人数		回数		※Aは2回、Bは3回まで	
ワークショップ ※3回まで		Aは20名程度 Bは40名以内		3			
本公演 ※1校1回まで		普通校～500程度 特別支援学校～300程度		まで対応可			
企画の動画等の資料		PW					
URL	<a href="https://youtube.com/playlist?list=PLKCOizoLNKu3Nvd6417HfB86t-20IznBI">https://youtube.com/playlist?list=PLKCOizoLNKu3Nvd6417HfB86t-20IznBI</a>						

本公演について

主な演目	♪演奏楽曲～ココロおどる！世界の音楽～曲目例 ・ジョン・ライアンス・ポルカ [アイルランド] ・ハンガリー舞曲第5番/ブラームス [ハンガリー] ・ペルシャの市場にて/ケテルビー [ペルシャ] ・サティ/ジムノペディ [フランス] ・聖者の行進/アメリカ民謡 [アメリカ] ・海/井上武士 [日本] など学校に合わせて選曲			
原作／作曲				
脚本				
演出／振付等	<p>♪楽器紹介～楽器の仕組みや演奏方法を知ろう！～ ヴァイオリン（モンティ：チャルダッシュ、エルガー：愛の挨拶などから1曲） フルート（ビゼー：『アルルの女』より「メヌエット」、チャイコフスキー：『くるみ割り人形』より「金平糖の踊り」などから1曲） 打楽器（ロッシニ：『ウィリアムテル』序曲 ハチャトリアン：剣の舞、ネッケ：クシコスポストなどから1曲）</p> <p>★全ておとみっくオリジナルアレンジ クラシックをはじめとする世界の音楽をお届け！ 子どもたちの様子や希望に合わせて 参加型の内容や曲目は柔軟に対応します。</p>			
公演時間 (分)	著作権	制作団体が所有		
60 分	<input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる		
	<input type="radio"/>	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無□		

演目概要	<p><b>おとみっくが贈る、見て！聴いて！誰もが参加できるコンサート！！</b></p> <p>世界の音楽をテーマに各国の楽器や歌、リズムを紹介しながら、多様な楽器の音色や響きを味わえるコンサートです。また、音楽に合わせて手拍子やボディパーカッション、歌などで参加してもらいながら、全身で音楽を楽しむことが出来ます。これまで400公演、3万人以上と一緒に音楽ワークショップ・参加型コンサートを実施してきました。特別支援学校（盲学校・聾学校含む）での実践経験も数多く、参加者の特性に合わせたトークや演出、参加方法で一期一会の音楽を作り上げ、会場一体を音楽空間で包み込みます！</p>											
公演従事予定者の編成 (1公演あたり)	<p>出演者4名（ピアノ、フルート、ヴァイオリン、パーカッションなど）</p> <p>制作スタッフ2名、舞台スタッフ1～3名</p>											
公演に当たり 必要な会場条件	・舞台の設置場所		○		教室		○		体育館			
	・舞台に必要な広さ		最小3m×6m									
	・電源容量（主幹ブレーカー容量）		50 A									
	・暗転の要否		要		○		不要					
	<p>・その他</p> <p>グランドピアノ、ない場合はアップライトピアノ。 ※ピアノがない場合はご相談ください</p>											
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込み			無		会場設営の所要時間			3		時間程度	
	到着	仕込み（開始・終了）		本公演（開始・終了）		内休憩		撤去（開始・終了）		退出		
	9:00	9:00	12:00	13:30	14:30	なし	14:45	16:00	16:30			
	<p>原則午後公演ですが、特別な事情により午前公演を希望の場合は前日の仕込みを必要とします。前日に仕込みが完了してる場合、到着時間から90分後から開始可能です。</p>											
派遣について	移動方法の制約等				なし							
	運搬規模				ハイエースまたは2tトラック等（機材運搬のカーゴ使用）							

## ワークショップについて

### 内容

#### A 「楽器の島をめぐるろう！」

▶**想定対象**：小学校低学年、特別支援学校

▶**内容**：“楽器の島”をめぐる音楽ワークショップ。オリジナルイラストとともに視覚的にも楽しめる内容です。

また小物楽器（たまご型マラカス）やスカーフ等を使用して、実際に楽器にも触れながら音楽に参加します。

▶**時間**：45分程度のプログラム

▶**参加人数**：1回あたり30名まで、1日に複数学級での実施が可能です。

最大2回

#### ▶曲目例

天国と地獄（オッフェンバック作曲）／雨に唄えば（ブラウン作曲）

シンコペーテッド・クロック（アンダーソン作曲）

主よ、人の望みの喜びよ（バッハ作曲） ほか

シェーカー、ウッドブロック、グロッケン、ジャンベなど様々な打楽器の音色をのの違いを味わうことができます。

▶プログラム進行のためのオリジナルイラスト投影または掲示します（会場状況による）

▶特性に応じて、たまご型マラカスやスカーフの貸し出しが可能です。大きな太鼓を叩くなどの体験もできます。



#### B 世界の音楽&音楽創作ワークショップ「We are Musicians!」

▶**想定対象**：小学校低学年～中学校、特別支援学校

▶**内容**：コンサート（本公演）で演奏する曲について内容を深め、リズムやメロディの創作をおこないます。

創作する音楽は、楽器の演奏が難しい場合でも大丈夫です。手をたたいたり声を出したり、

足踏みをするなど、全身を使って演奏することで表現します。

▶**参加人数**：1回あたりで30名程度（最大40名）

1日に複数学級での実施出来ます。2回程度（最大3回）

#### ▶流れ

##### 1.ウォーミングアップ

音楽を使ったゲームを通して心をほぐし、

意見やアイデアが出しやすい空間をつくっていきます。

##### 2.鑑賞

題材となる曲をおとみっくが演奏し、曲についてのレクチャーをおこないます。

楽曲を鑑賞する時間を設け、楽器の響きや曲の特徴をじっくり聴きます。

（作曲家について、国や文化について、リズムについて、構成についてなど）

##### 3.音楽創作

学んだ内容を生かしたリズム、イメージした動きなどのアイデアを出し合い、音楽創作をおこないます。（絵やカードを使ってゲームのように音楽を組み立てていくこともあります。）※学級ごとや数名のグループに分かれて活動することも可能です。

##### 4.発表

出来上がった作品を発表し、それぞれの音楽表現の工夫を紹介しあいます。最後はアーティストと一緒に演奏します。



AまたはBいずれのワークショップを実施するかは、参加者の状況や学校の希望をふまえ、あらかじめ弊社スタッフと話し合いの上決定します。

### 体制

主指導者1名、補助者:2名～4名（対象者・会場の状況により人数を決定します）

スタッフ2名

### 目的とする効果

●対象者自身が能動的に音楽ワークショップに参加することで、自由な発想で自己表現が出来る機会をつくります。音楽を通したコミュニケーションをはかり、他者と協働しながら、音楽表現をすることや、みんなと共有する喜びを経験します。

●作品について学び、創作を通して体感することで、より深い理解へと繋がります。



## 企画全体について

当ユニバーサル公演を実施されるにあたり重点を置くポイントや工夫、対応について御入力ください。

### 企画のねらい

■おとみっくのワークショップやコンサートは、“音楽を通したコミュニケーション”を主軸に展開しています。活動開始以来、「手をたたけば、それはもう音楽のはじまり」を合言葉に、全国に音楽を届けてきました。音楽は鑑賞する、演奏するためだけのものではなく、コミュニケーションツールでもあると考えています。

■おとみっくは、ワークショップ、そして参加型コンサートを通して、どこでも、誰とでも、音楽によって人と人とが繋がることが出来るという“音楽の身近さ”を広めると共に、自ら表現することの楽しさ、他者と共感する喜びといった“音楽の魅力”を感じてもらいたいと考えています。

■生徒の感性を磨くためのきっかけと、それぞれが持つ個性を発揮できる場を、ワークショップとコンサートを通して提供をしていきたいと思っています。

### 障害のある子供たちに鑑賞・体験してもらうために取り組む工夫

#### ○ 視覚障害

##### 【視覚支援学校での実施経験あり】

\* **説明ナビゲーション**：音だけでなく、視覚から得られる情報を言葉で補足する。

例えば「マリンバは両腕を広げたくらいの大きさがあります」といった具体的な説明を行い、必要に応じて質問を交え、理解を深められる工夫を行います。

\* **楽器に触れる体験**：打楽器・管楽器・弦楽器などを実際に触れながら、形や素材の違い、音の出る仕組みを体感できます。

\* **音の動きを体感**：演奏者が参加者の近くで演奏したり、参加者が楽器に近づいたりすることで、音の響きや音圧を肌で感じられます。

#### ○ 聴覚障害

##### 【聴覚支援学校での実施経験あり】

\* **視覚的表現の活用**：色鮮やかなスカーフや風船の使用、動きを伴うパフォーマンスによって、リズムや音の振動、音の動きを視覚的に体験・表現できるように工夫します。

\* **手話やジェスチャーによるコミュニケーション**：出演者が手話表現やジェスチャーを用いて対象者と関わり、安心感と参加意欲を高めます。

\* **身体を使った見えるリズム**：ハンドサインや動作でリズムを共有し、身体的に音楽に参加できる方法を提供します。

\* **振動の共有**：太鼓や共鳴板に触れることで音の振動を体感し、音楽をより立体的に体験できます。



#### ○ 肢体不自由

##### 【特別支援学校（肢体不自由児）を対象とした実施経験あり】

\* **会場や動線の工夫**：車椅子利用者が会場内を移動したり、楽器体験をしたりしやすいように会場や配置を工夫し、快適に参加する環境をつくります。

\* **自分のペースで参加可能な構成**：コンサートでの参加型アクティビティを座ったままで楽しめるように構成します。また、演奏者が参加者の近くで演奏するなど距離を縮める工夫を行い、参加者は安心して音楽に触れ、自分の表現方法で関われるようになります。

\* **参加者の状況に合わせて楽器・参加方法を決める**：事前に教員と打ち合わせをし、普段の活動の様子や演奏しやすい楽器の情報を元に、参加方法やワークショップで使用する楽器を決定し、より能動的に参加できる環境をつくります。



○	病弱	
<p>【院内学級などでの実施経験有り】</p> <p>* <b>参加者・実施内容などの情報の事前共有を徹底</b>：事前に受け入れ側の教員やスタッフと入念な打ち合わせを行い、参加する児童・生徒の状況や配慮・対策すべき事項などの情報を把握し、当日の出演者・スタッフに事前共有を行います。また活動の内容を細かく共有することで、安全・安心に公演が実施できる様、環境を整えます。</p> <p>* <b>短時間での達成感</b>：必要に応じてプログラムの長さを調整し、短い参加でも「1曲と一緒に演奏した」という充実感を得られるように工夫します。</p> <p>* <b>視覚・聴覚刺激への配慮</b>：光や音量を調整し、まぶしさや大音量が負担とならないように配慮します。</p> <p>* <b>自由な出入りで安心して参加</b>：途中参加や体調等に応じて退室が自然にできるような配慮を行い、また途中から参加しても楽しめるよう進行を工夫し、安心して参加できる環境づくりを行います。</p>		
○	知的障害	
<p>【特別支援学校・学級などで実施経験あり】</p> <p>* <b>見通しのある進行</b>：冒頭でプログラムの流れやゴールが明確になるように説明を行います。必要に応じて絵カードやイラストを用い、短い説明で端的に伝わるような工夫を行います。</p> <p>* <b>感覚特性への配慮</b>：事前に教員と打ち合わせを行い、児童それぞれの特性を把握します。また、特に聴覚過敏のある児童については席の配置を工夫するなど、参加しやすい環境を整えます。</p> <p>* <b>選択肢を設けて各自のペースでの参加を実現</b>：ワークショップでは、楽器やリズムパターンなど複数の選択肢を用意し、児童が自分の特性や様子に合わせて選ぶことができます。自分のペースで安心して参加できる環境を目指します。</p>		
○	その他	
<p>【その他：医療的ケア児・来校困難児童への対応】</p> <p>* <b>ハイブリッド形式での実施</b>：会場参加と同時にオンライン配信やアーカイブを活用し、病院や自宅からも参加できる体制を整えます。また、オンライン参加者が一緒に参加できるよう、事前にプログラムや使用する小道具（マラカスやスカーフなど）を送付しすることもできます。</p> <p>* <b>双方向性の確保</b>：画面越しでも出演者が呼びかけやジェスチャーを行うことで、単なる視聴ではなく「共に参加する体験」として能動的な参加が可能な環境を作ります。</p>		
協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等及び団体内における専門員の配置等□		
<p>公演の中心となる出演者・スタッフは、教員免許を取得、発達支援センターでの指導員経験等があります。</p> <p>このプロジェクトの参加予定の出演者は特別支援学校や福祉施設等でのワークショップ経験があり、簡単な手話やジェスチャーを使いながらの実施も可能です。</p>		



【令和8年度学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業－ユニバーサル公演－実施条件等確認書（No.1）】

ID *	UNI8_05	企画名	おとみつくと音の旅〜ココロおどる！世界の音楽〜	
制作団体名	一般社団法人IROHAMO		公演団体名	音楽ワークショップ・アーティスト「おとみつく」

## ① 会場条件等についての確認

項目		必要条件等						応相談	
控室について	必要数 *	2室	条件		・1室目 着替えが出来るよう、要目隠し。会場に近く、6名程度が入れる、飲食が可能な部屋。 ・2室目 4名程度が入れる、飲食が可能な部屋。			可	
前日仕込みについて *		なし	補足		午前公演を希望する場合は、前日の仕込みもしくは早朝の仕込みが必要になる場合があります。			可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *		バン	1台				可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		通常は舞台会社のバンを使用しますが、会場へ直接運搬業者が搬入する場合があります。個別にご相談します。						
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		ハイエース（長5.4m×横1.9m×高2.2m）						可
	搬入車両の横づけの要否 *		要						可
	横づけができない場合の搬入可能距離 *		30m以内						可
	搬入経路の最低条件		・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。						可
	理由		・雨天の場合、楽器が濡れないようにするため（いずれも対応について相談可能です） ・体育館横づけ不可の場合、昇降口から搬入することも可能です。						
	設置階の制限 *		エレベーターの設置等があれば2階以上も可						可
	搬入間口について 単位：メートル	幅	3.5m	高さ	3.3m				可
会場設営について	舞台設置場所 *		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					可	
	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	10m	奥行	7m	高さ	制限なし	可	
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		不要					可
		舞台袖スペースの条件 *		あればよい					可
		緞帳 *	不要	バトン *	不要	-			
	遮光(暗幕等)の要否 *		不要	理由	日差しがまぶしい等の状況であれば使用させていただきます。				可
	ピアノの調律・移動の要否 （調律費・移動費は経費対象外です）	指定位置へのピアノの移動 *	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。					可
		ピアノの事前調律 *	要					不可	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可					可	
	公演に必要な電源容量		50A	※主幹電源の必要容量					可
	その他特記事項							応相談	
	状況や対象者の特性に応じて、柔軟に対応可能です。							可	
ピアノは、公演実施日前半年以内目安に（直前だと尚良い）を調律をお願いします。 設置されているピアノがグランドピアノかアップライトピアノか、応募時にご連絡ください。							可		
ピアノの移動はスタッフが行います。舞台周辺の事前の清掃をお願いします。							不可		

## ②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅	3.5	高さ	3.3
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

